

北陸紀行 (2022～2023)

年末年始を北陸で過ごすことが、このところ恒例になってきた。

そして、今回も、「**雪の立山遠望**」と越中、加賀の「三社詣で」を企画し、三回目の立山遠望に挑戦した。

この時期の、天候は不安定なことは、**承知** (10年も過ごしているので・・)。その為にも、(**覗く**機会を増やすことも熟慮して)、出発を去年より二日早く、暮れの **12/29** に大阪を発った。

願望の「**雪の立山遠望**」を富山湾に沿って、それぞれの場所に立って望んだが・・あの絶景を拝するに・・、**叶わず!!**。

唯、予定外の **越中万葉歌碑**巡り、**奥能登**周遊、新湊の**海王丸**と**万葉線**を踏破出来たことや、昔馴染みの石上さん一家に、又、帰路車中で香港へ帰る親子連れ(大聖寺出身)に出会ったこと等・・**土地と人との縁を感じた**、・・心温まる五泊六日の旅であった。

=====

行程と概要は下記・・

12/29

・新大阪発(11:15)→金澤着/発(13:56/14:20) → 富山着(14:43)。

「サンダーバード」を「はくたか」に乗継いで、富山駅から立山方面を**覗く**が、**視界悪し**、(念のため松川沿い迄来たが)、**立山望めず!!**。

・富山(16:00)⇒ 金澤(16:25)。

駅近の『マンテンホテル』にチェックイン(17:00)。

旧知の「**割烹:浜長**」に予約を入れた・・(19:30～)「**承知!!**」と快諾。

荷物を置いて、お礼参り(尾崎、尾山神社)を兼ねて、市内散歩に出かけた。

・武蔵が辻、近江町市場、十間町 北國銀行本店跡、尾崎神社、尾張町裏通、尾山神社、観光センター(元長銀跡)、香林坊、片町を回遊して・・
・・「割烹 浜長」着 (**19:25**)。

浜長さんでは、一家(大将、太郎君、ひふみさん、お孫さん達)を挙げて歓迎してくれた!!

カウンター席で、お任せ料理と日本酒を注文・・懐かしい『**承知!!**』の声が元氣よく返って来た。

--- 思えば、(50年程前に・・九龍ビルの階段下の小さい小料理屋を若い夫婦(20代半ば・・)がやっていたお店に、ふらっと立ち寄ってからのご縁である。その後、金澤時代(1973～1980)には、一人でよく此処で呑ませて頂いた・・。

- 大将の薦めてくれた一品を食し、日本酒二合程を頂き、又の再会を約して、ホテルに戻った(21:30頃)。

--

今日は、立山遠望は果たせ無かったが、二つの神社(尾崎、尾山)にお礼参りが出来たこと、旧知とその家族に出会えた・・・**好日であった。**

12/30 (晦日)

天気は悪そうである!!

今日は、奥能登を周って、珠洲の正院、寺家辺りから、**ひょっとして**、富山湾の向こうに、**立山連峰が観えるかもしれない**(10年ほど前に経験している・)と、ホテルに連泊を予約、大きな荷物を部屋に残して、金沢駅に向かった。

- ・金沢→津幡→七尾⇒穴水⇒**輪島**--曾々木海岸--椿公園--**狼煙**--蛸島--**須須神社**--正院--寺家--**珠洲**・・・(JR七尾線・のと鉄道・輪島～珠洲迄観光タクシー)

- ・**道の駅(すずなり)**→飯田---見附島--鶺鴒--恋路浜--松波--九十九湾--小木湊--**宇出津**→三波--なごみ--能登櫻木--鶺鴒川--小垣--能登瑞穂--比良--穴水高校口--東町-**穴水駅**
海岸周りの路線バスは、バス停多し(**30 駅程**・!!)- **宇出津**で乗り換えたが・・・乗車時間約 **150 分**を要した。

能登は広い、

- ・能登半島の大きさは(2400 km²)、ほぼ東京都(2194 km²)に等しい。
- ・今回の**奥能登**だけでも、**11 時間**かかった(09:00～20:00)。
- ・輪島～珠洲までは観光タクシーを利用した。(¥20000)。
- ・晦日で、官庁も学校も休みの処が多く、バスの乗客は少なく、(私一人が始発～終点迄乗ることが多かった。)
- ・廃線跡(能登線の **30 駅**)を巡る中でも、**立山連峰**は顔を見せてくれなかった。(正院、寺家辺りの海岸からも、**富山湾の彼方に立山連峰は望め**なかった !!)

12/31 (大晦日)

金沢駅(8:49) → 高岡→雨晴駅着(10:00 過ぎ)

(IR いしかわ鉄道、あいの風とやま鉄道、JR 氷見線を乗り継いで・・・)

天気は薄日差し、海岸を歩いて、道の駅「雨晴」に着く(11:00)。

雨晴海岸を歩く途中、義経岩の近くの絶景ポイントにて、

かすかに、しばし、立山連峰が観えた!!・・

やっと出会えた!! 感激した。

磯辺にて、・女性(台湾人??) に1枚の証拠写真をお願いした。(10:24頃)

道の駅「雨晴」にて昼食を兼ねて休息後、

(万葉歌碑巡りと神社参り兼ねて・・)

- ・大きな荷物を売店に預けて、
雨晴トンネルを抜けて--国府駅--伏木高校横--国分寺跡--喜多神社(越中一宮)、
大伴神社-----勝興寺-国府跡(气象台)--如意の渡し--伏木駅迄歩いた。
- ・伏木駅から雨晴駅に戻り、荷物を貰って、下のバス停から氷見駅迄乗車。
- ・氷見駅からタクシーにて、予約してあった今夜の宿(ルートイン氷見)に着いた。(17:00頃)
- ・天然温泉(風呂)に浴し、一階の和食レストラン「和蔵の宿」にて、上等懐石「立山コース」と日本酒「大吟醸立山」頂いて、歳収めとした。

それにしても、最後に、しばし立山連峰が(頭は雲の中・・)見られたのは、
ラッキーであった・・

1/1 (元旦)

元旦であるが、今日も天気が良くない、

今日の宿は魚津に取り、去年と同じ計画であるが、

ひょっとして・海王丸パークの岸壁辺りから・(・雲の合間に立山が・・)・・
と、富山湾に沿って北上することにした。

- ・途中、高岡駅より路面電車(万葉線)に乗車して、新湊・放生津八幡宮、奈呉浦海王丸パークを周った。

此処は、家持や芭蕉も訪れた名勝の地である。(歌碑も多く建っていた)・・

- ・放生津八幡宮に初詣・・と表に廻った処、初詣の人の列が続いていたので、よそ者は遠慮して、手前の光明寺(真言宗派)にて今年最初の初詣となった。そこから、中新湊駅まで小雨の中歩いた(相当な距離があった・・)。
中新湊から、高岡まで結構な停車場(駅)あった・・17駅・・

車内では、当地出身の立川志の輔の名調子の案内が流れ、料金 100 円均一の地域サービスに便乗した。

- ・再乗したい**路面電車**である。
- ・高岡に戻り、そこから「**あいの風とやま鉄道**=旧北陸本線」を富山、滑川を経て、魚津駅に着いた(16:00 頃)。
途中から霰混じり強風となり車窓からの景色は少しも望めなかった。
- ・夜食に近くのコンビニで、おむすび、肉マン、ホタルイカの素干しと日本酒「立山」・「菊水」を仕入れて、静かな元旦初夜の床に就いた。
(外は、少し吹雪いていた様だが、テレビも点けず、なんと穏やかな、静かな元旦の夜であった・・・。
それにしても、今日はよく歩いている。(10192 歩)、
(海王丸パークと、放生津と奈呉浦の歌碑を探して歩いたのが効いたかな・・・

1/2 天気悪し、(去年と同じコースを予定していた)

- ホテルの窓から**僧ヶ岳**も**早月尾根**も全く見えない・・・
- ・魚津駅⇄水族館横の**大伴家持**の歌碑を拝す
歌詞:「立山の雪し消らしも **延槻**の川の**渡り瀬**鑑漬かすも」(巻 17-4024)
- ・魚津より高岡 **俱利伽羅** 津幡を経て金澤に着く(11:00 頃)。
今夜の宿(ブライン金澤駅)に荷物を預け、
駅下の BC より、野町(11:45) → 17 駅 → 鶴来(13:00)。
専用バスに直結・・・**白山比咩神社**(加賀一宮)に**初詣**・・・
「家族の安全と孫達の合格祈願」の御守」を頂いた。
表参道を下って 旧一宮駅 古宮公園 **和佐谷橋**を往復、
(橋中央にて、**手取川**をバックに記念写真を撮る)。
- ・帰りのバスに乗らず、**白山街道**を鶴来駅迄歩いた。
途中、不動明王社、菊姫酒造、金劔宮、大樹**(縦)**に沿って鶴来駅着(14:00 頃)。
- ・鶴来駅(14:40)・・・野々市・・・野町駅着(15:30 頃)。
野町から循環市バスにて金澤駅西口着(16:00 頃)。
預けた荷物を貰って、改めてチェックインした。
それにしても、良く出来た観光プラン(**初詣コース**)である・・・

1/3 明日(1/4)は民子の命日であり、早めに帰る予定である。

荷物をフロントに預けて、昨年と同じコースを周った。

- ・金沢駅東口→ 南町 尾山神社 金澤城址公園 兼六園 大手町 尾崎神社

北國銀行本館跡・別館(元コンピューター・センター) 近江町 武蔵が辻→
金澤駅西口。

・階上のホテルで預けた荷物を受け取り、階下の自動販売機で大阪までの切符を
クレジットカードで入手した。

ついでに、構内のコンビニで、弁当、日本酒、おつまみ(梅貝と蛍イカの燻製)
を仕入れた。

サンダーバード 18号(10:56)発・・・車中、香港に帰る親子連れと臨席・・・
一期一会のご縁を頂いた・・・京都・・・新大阪着(14:00頃)。

地下鉄、バスを乗り継いで自宅には予定通り、14:30頃に着いた。

(去年とほぼ同じ時刻である)。

以上 (as of 2023/01/12)

追伸 (as of 2023/01/12)

終わってみると

1.主題の「雪の立山遠望」は叶わず・(満身に肉眼で捉えることは出来なかった・・・)。
唯、暮れの大雪日(12/31)には雨晴海岸より頂きを欠いたとはいえ、劔、立山の
勇姿を望めたので・・・吉とする。)

2.望外ではあったが、・・・奥能登周遊、越中万葉故地周りをさせて貰った。

3.またしても、乗り鉄の旅になった!!。

(ローカル線、廃線跡を路線バスやタクシーを使って・・・)

(のと鉄道、JR七尾線、IRいしかわ鉄道、あいの風とやま鉄道、万葉線、)・

奥能登周遊

・穴水—輪島—曾々木海岸—狼煙—緑剛崎灯台—須須神社-正院--珠洲。

・珠洲==飯田==見附島=恋路海岸=内浦==小木==宇出津= 比良=中居=穴水

(能登鉄道の廃線跡を路線バス乗り継ぎ(所要時間=約 2.5 時間、バス停多数)・・・

=====

(3-1) またしても、立山と越中万葉と乗り鉄の旅になった・・・

・のと鉄道と廃線跡をバスとタクシーを利用して周遊。バス停 30 余

・万葉線(高岡—放生津—海王丸—越の瀧) 17 駅

・北鉄.石川線(野町⇄鶴来) 白山比咩神社(加賀一宮)初詣 17 駅

=====

・・・良い旅であった !!

・・・懐かしい山河を踏み、人との出会いもあった !!

願わくは、今年も穏やかな日々でありますように !!
春には、民子の七回忌が無事果たせます様に !!!

「旅は良い 何よりも山河(土地)や人との出会いがある」 !!!

-完-